

大田区 青少年委員会

樟

くすのき



「広報だより」 編集・発行
大田区青少年委員会広報部
令和6年5月
題字 会長 榊中 規男

大田区青少年委員会ホームページ <https://www.ota-seisyonen.org/>



ヤングフェスに思うこと

何年もの開催自粛（昨年は縮小開催）を経て、ようやく例年通りの開催となりました。各地域から集まった青年実行委員たちの情熱と素晴らしい行動力、強い団結力にひきこまれ、私たち青少年委員も、若い人たちの無限の可能性を引き出せるように全力でサポートすることで、無事成功を収めることができました。

また、忙しい準備の合間を縫って練習を重ねた「実行委員バンド」の演奏がヤングステージにて披露されました。今後のOh!!盛祭が、そんな機会と想いに溢れた場所であり続けることを願っています。

なお、開催にあたりましては、大田区および大田区教育委員会をはじめ多くの皆さまに多大なるご支援ご協力をいただきましたこと、あらためまして厚く御礼申し上げます。

青年実行委員長挨拶

ヤングフェスOh!!盛祭Vol.13を無事に、昨年度果たすことのできなかったフル規模の開催をすることができたことを、とても嬉しく思います。

コロナ禍を経てフル規模の開催ができたのは、社会が変化しても私たち青年実行委員と青少年委員の皆さんが、互いに協力し合い成し得たことだと思います。以前より多様化が広がり、変化する社会の中で、変わらぬ心を持っているOh!!盛祭はとても良い「文化」であると感じました。

今年、ポスター等で色覚多様性に配慮した配色や、実行委員の中でバンドを組み出演するなど、



実行委員バンド



Oh!!盛祭 Vol.13 青年実行委員



Oh!!盛祭 Vol.13 ポスター

様々な新しい取り組みがありました。今後も新たな取り組みと変わらぬ協力でOh!!盛祭の更なる発展を願っています。



事業部長 渡辺 克子



青年実行委員長 関谷 蓮

チャレンジコーナー

今年の「Oh!!盛祭/チャレンジ」は、前日の会場準備の都合上、予定していた「迷路」ができなくなりまして、各地域で色々な経験をした青年実行委員たちのアイデアで、

Challenge

会場が五階でしたが、他担当委員やボランティアメンバーの案内により、百四十八名の方にご来場いただき、それぞれを大いに楽しんでもらいました。

うことができました。青年実行委員のリーダーシップとボランティアの中学生の一生懸命な姿、優しい対応を見て、大田区の未来は明るいと感じることができました。

来年も無事に開催できることを願っています。 (関口 尚史)

OTA アクティビティ ギャラリー

今年も各地域の活動紹介と、ティーンズパワーアップセミナー、青少年委員の活動の紹介を行いました。各地域の紹介では、他地域の楽しい活動を見ることができ、これはやってみたいとかそこに行ってみたいとか大変参考になりました。

桜のメッセージボード

「模擬店の食べ物が美味しかった」、出演者から「楽しかったからまた来年も参加したい」、ボランティアに参加した中学生からも「楽しかった」とコメントをいただきました。ありがとうございます。 (佐藤 寛子)

ヤングフェスの歴史

- ★平成十七年六月、青少年委員会による「第一回ヤングフェスティバル」を「大田文化の森」にて開催。
- ★平成十九年十二月、青年スタッフを中心に企画・制作・運営を行った「第二回ヤングフェスティバル・第一回Oh!!盛祭」。
- ★青年スタッフも新たに、平成二十一年三月二十日「第三回ヤングフェスタ・第二回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十二年三月二十二日「第四回ヤングフェスタ・第三回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十三年十一月十八日「第五回ヤングフェス・第四回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十四年三月十九日「第六回ヤングフェス・第五回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十五年三月十日「第六回ヤングフェス・第六回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十六年三月九日「第七回ヤングフェス・第六回Oh!!盛祭」。
- ★NEXT: 新たなステージにタスキをつなGO!!
- ★平成二十七年三月十五日「第八回ヤングフェス・第七回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十八年三月十三日「第九回ヤングフェス・第八回Oh!!盛祭」。
- ★平成二十九年三月十九日「第十回ヤングフェス・第九回Oh!!盛祭」。
- ★平成三十年三月十一日「第十一回ヤングフェス・第十回Oh!!盛祭」。
- ★平成三十一年三月十日「第十二回ヤングフェス・第十一回Oh!!盛祭」。
- ★令和二年三月十日「第十三回ヤングフェス・第十二回Oh!!盛祭」。
- ★令和三年三月十日「第十四回ヤングフェス・第十三回Oh!!盛祭」。
- ★令和四年三月十日「第十五回ヤングフェス・第十四回Oh!!盛祭」。
- ★令和五年三月十日「第十六回ヤングフェス・第十五回Oh!!盛祭」。
- ★令和六年三月十七日「第十四回ヤングフェス・第十六回Oh!!盛祭」。
- ★令和七年三月十七日「第十五回ヤングフェス・第十七回Oh!!盛祭」。

中学生百人一首大会

今回で第九回となる中学生百人一首大会は、区内の四中学校、団体戦六チーム、個人戦二十二名の参加で開催されました。

五年ぶりの開催ということもあり、例年より参加者が少ない大会ではありましたが、個人戦決勝では六人中四人が同数となり、四人の順位決定戦でも二人が同率二位となるなど、白熱した大会となりました。

結果は以下の通りです。

【団体戦】

- ☆優勝☆ 大森第七中学校
- ☆準優勝☆ 大森第四中学校 A
- ☆第3位☆ 安方中学校 A

【個人戦】

- ☆優勝☆ 岡田 美惺さん (大森第四中学校)
- ☆準優勝☆ 田野 結望さん (大森第七中学校)
- 大島 花梨さん (安方中学校)



詠み手としてご協力いただきましたました阿部校長先生、小菅校長先生ありがとうございます。(渡辺 武)



Hyakunin Isshu

クッキング☆バトル

今年度は、中学生四チームによる料理対決となりました。

テーマはOh!!盛祭のポスターにも使用しているユニバーサルカラーにちなんで「五色で彩るカラフルランチ」です。

優勝は大森七中の「オメガ3」チームでしたが、各チームとも味も見た目もわずかな点差で接戦でした。

審査員を引き受けてくださった東京誠心調理師専門学校の方方も、参加した中学生たちの技量の高さに驚かれました。

審査員の先生方、また中学校の家庭科の先生方の「これを機にもっと料理を楽しんでもらえたら」というお気持ちを受けて、作った



チーム名	メニュー
オメガ3	カラフルピンクとガナッシュクッキー
泉月	ハンバーグ・コブサラダ・ガーリックトースト
なす3	石焼きになれなかったピピンバ!? ~牛乳露天をそえて~
FuTsuKa	ミネストローネ・サンドウィッチセット

料理の写真や審査員の方たちからのコメント等をファイルして、参加者の皆さんにお渡ししました。このOh!!盛祭が皆さんにとってよい思い出となり、また成長の糧となることを願っています。(安藤 留美)

!! Cooking

模擬店

当日は春の嵐のような強風で、模擬店のテント設営が困難でしたが、青年実行委員および、ボランティアの皆さんの素晴らしい活躍により、無事に開店することができました。

今年のメニューは、揚げパン、豚汁、お汁粉、飲み物でしたが、どれも好評で完売しました。

ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。(佐藤 勝昭)

!! Mogiten



盛森広場

盛森広場(ホール前広場)での屋外ステージは、青空の下、観客との距離も近くフレンドリーな雰囲気特徴的でした。

今回は田園調布高校、御園中学校、馬込東中学校のダンス部三組が出演し、生憎の強風で慣れない環境にもかかわらず素敵なパフォーマンスを披露してくれました。

出演者にもステージとはまた違う楽しさを感じていただけたようです。

今回はMCも高校生と中学生のボランティアが担当し、当日朝にお願いしたにもかかわらず立派にこなしてくれました。(出身校のMCを担当して顧問の先生と久しぶりの対面でホッとした一幕もありました)

田園調布高校ダンス部(DDC)
御園中学校チアダンス部(Lupinus)
馬込東中学校ダンス部



ご協力いただいたボランティアと大田文化の森のスタッフの皆さまにこの場を借りて感謝申し上げます。(江口 潤司)



ヤング☆ステージ

当日は盛森広場とのかけ持ち三団体を含めた合計七団体の方々がご参加くださいました。

中学生以上の募集以外はコロナ前同等の制約のない開催となり、各団体共に前回同様熱い思いが伝わるパフォーマンスでした。

観客席も前回以上に多くの方々が埋まり、このような場の継続開催が多くの方々に求められていることを実感できました。

青年実行委員が企画している「クイズ大会」では史上最年少の

大田クイズ王が爆誕、他企画もいろいろな意味でOh!!盛上がりでした。ご参加くださった団体の皆さま、ありがとうございます。(山本 育郎)

!! Stage



- 椛谷中学校軽音楽部(Fortune) : バンド演奏
- 立正高校(DROP'Z) : バンド演奏
- HIBIKI : 弾き語り
- Blue ♪ 楽団 : 合唱
- 御園中学校チアダンス部(Lupinus) : チアダンス
- 馬込東中学校ダンス部 : ダンス
- 田園調布高校ダンス部(DDC) : ダンス

